

平成 1 6 年度食品安全モニター
アンケート調査票

平成 1 6 年 5 月
食品安全委員会事務局

1 食品の安全性に係る危害要因等について

問1 以下の八つの要因それぞれについて、食の安全性の観点からあなたが感じている不安の程度を次の中から一つずつ選んでください。

また、以下の八つの要因以外に不安を感じているものがあれば、併せて「9 その他」に具体的な要因名を記入してください。

【不安の程度】

- | | |
|---------------------|------------|
| 1 遺伝子組換え食品 | 非常に不安である |
| 2 いわゆる健康食品 | ある程度不安である |
| 3 汚染物質 | あまり不安を感じない |
| 4 家畜用抗生物質 | 全く不安を感じない |
| 5 食品添加物 | よく知らない |
| 6 農薬 | |
| 7 B S E (牛海綿状脳症) | |
| 8 有害微生物(細菌・ウイルス) | |
| 9 その他(具体的に記入してください) | |

「いわゆる健康食品」とは、厚生労働省の保健機能食品制度の下で一定の条件を満たすものとして販売を認めている「保健機能食品」以外の、健康茶、サプリメントなどです。

「汚染物質」とは、この場合、食品添加物等の期待される効果を得るために意図的に添加されるものとは別に、食品に意図せず含まれる有害な物質(カドミウム、メチル水銀、ダイオキシンなど)を対象としています。

問2 問1において、あなたが不安を感じるとした要因(八つの要因のうち「非常に不安である」又は「ある程度不安である」を選択した要因及び「9 その他」であなたが記入した要因)についてお聞きします。

それぞれの要因ごとに不安を感じる理由を次の中から一つずつ選んでください。

- 1 遺伝子組換え食品
- 2 いわゆる健康食品
- 3 汚染物質
- 4 家畜用抗生物質
- 5 食品添加物
- 6 農薬
- 7 B S E (牛海綿状脳症)
- 8 有害微生物(細菌・ウイルス)
- 9 その他

【不安を感じる理由】

- 科学的な根拠に疑問
- 規格基準や表示等の規制が不十分
- 事業者の法令遵守や衛生管理の実態に疑問
- 食の安全性に関する情報が不足
- 過去に問題になった事例があり、不安
- 漠然とした不安
- その他(具体的に記入してください)

問3 昨年度のアンケート調査において、有害微生物に不安を感じる人は、農薬や食品添加物に不安を感じる人よりも少ないという結果でした。

そこで、問1で有害微生物に対する不安が、農薬と食品添加物いずれに対する不安よりも小さいと選択した方にお聞きします。

食中毒の原因となる有害微生物に対する不安感が相対的に小さいとあなたが感じる理由を次の中から一つ選んでください。

自分が食中毒に遭遇する可能性は低いと思うから

仮に食中毒にかかっても、大抵軽い腹痛や下痢程度で済むだろうと思うから

事業者の食品衛生管理はしっかりしていると思うから

家庭での加熱調理などで自分が気をつければ未然防止が十分可能と思うから

その他（具体的に記入してください）

問4 日常生活をとりまく安全の分野のうち、自然災害、環境問題、犯罪、交通事故などの分野に比べて、食の安全の分野に対するあなたの不安感は相対的にどの程度の大きさですか。次の中から一つ選んでください。

最も不安感が大きい

比較的不安感が大きい

中程度の不安感

比較的不安感が小さい

最も不安感が小さい

2 鳥インフルエンザの発生に伴う鶏肉・鶏卵の安全性について

食品安全委員会では、鶏肉・鶏卵の安全性について、関係省と連携して、都道府県を通じた「国民の皆様へ」の発出（3月9日）や新聞等を通じた政府広報を行うとともに、食品安全委員会の考え方をホームページや講演会などを通じて情報発信してまいりました。以下では、鳥インフルエンザとの関連で、鶏肉・鶏卵の安全性についての認識についてお答えください。

問5 今年に入り、我が国において鳥インフルエンザが発生した際、鶏肉・鶏卵の安全性について、当時あなたが抱いていた不安感の程度を次の中から一つ選んでください。

- 非常に不安を感じていた
- ある程度不安を感じていた
- あまり不安を感じていなかった
- 全く不安を感じていなかった

問6 問5において、「 非常に不安を感じていた」又は「 ある程度不安を感じていた」を選択した方にお聞きします。

鶏肉・鶏卵の安全性に不安を抱いていた理由について、次の中から最も近いものを一つ選んでください。

- 食品を通じて人に感染するのではないかと思っていたから
- 食品を通じて人に感染するとは思っていなかったが、鶏肉・鶏卵の安全性確保に不安を感じていたから
- その他（具体的に記入してください）

問7 鳥インフルエンザについては、これまで鶏肉や鶏卵を食べて人に感染した例は世界的に報告がありません。このことについて、

あなたはご存じですか。

ご存じだった場合、最初にどこでお知りになりましたか。

ご存じない方も含め、このことを知って、鶏肉・鶏卵の安全性に対する不安感はどのように変化しましたか。

次の中から一つずつ選んでください。

【 有無】

- 知っている
- 知らない

【 情報源】（【 有無】で「 知っている」を選択した方のみお答えください）

国（国の機関のホームページ、電話等による問合せ等）

自治体（自治体の広報誌やホームページ、保健所・消費生活センター等への電話などによる問合せ等）

新聞又はテレビ

消費者団体等の民間団体

小売店

知人又は友人

その他（具体的に記入してください）

【 変化】（全員お答えください）

かなり不安感は減少した

ある程度不安感は減少した

特に変わらない

不安感は増加した

問8 万が一、食品に鳥インフルエンザウイルスが付いていたとしても、現在のところ、次の理由から、鶏肉や鶏卵を食べることによって人に感染することは考えられません。

- ・このウイルスは酸に弱く、胃酸で死滅すると考えられること
 - ・ウイルスが細胞に入り込むためには鍵と鍵穴の関係にある受容体の存在が必要ですが、人の受容体（鍵穴）は鶏のものとは異なっていること
 - ・ウイルスは、通常の調理温度で容易に死滅し、加熱すればさらに安全であること
- このことについて、問7と同様に、、、 について次の中から一つずつ選んでください。

【 有無】

- 知っている
- 知らない

【 情報源】(【 有無】で「 知っている」を選択した方のみお答えください)

- 国（国の機関のホームページ、電話等による問合せ等）
- 自治体（自治体の広報誌やホームページ、保健所・消費生活センター等への電話などによる問合せ等）
- 新聞又はテレビ
- 消費者団体等の民間団体
- 小売店
- 知人又は友人
- その他（具体的に記入してください）

【 変化】(全員お答えください)

- かなり不安感は減少した
- ある程度不安感は減少した
- 特に変わらない
- 不安感は増加した

問9 国産の鶏卵は卵選別包装施設（GPセンター）で、通常、次亜塩素酸ナトリウムなどの殺菌剤で洗卵されています。また国産の鶏肉は食鳥処理場で、通常、約60のもとで脱羽され、最終的に次亜塩素酸ナトリウムを含む冷水で洗浄されています。このように、鶏肉・鶏卵にはウイルスの付着を防ぐ安全のための措置がとられています。

このことについて、問7と同様に、、、 について次の中から一つずつ選んでください。

【 有無】

- 知っている
- 知らない

【 情報源】(【 有無】で「 知っている」を選択した方のみお答えください)

- 国（国の機関のホームページ、電話等による問合せ等）
- 自治体（自治体の広報誌やホームページ、保健所・消費生活センター等への電話などによる問合せ等）
- 新聞又はテレビ
- 消費者団体等の民間団体
- 小売店
- 知人又は友人
- その他（具体的に記入してください）

【 変化】(全員お答えください)

- かなり不安感は減少した
- ある程度不安感は減少した
- 特に変わらない
- 不安感は増加した

問10 昨年度から食品安全モニターを継続している方のみにお聞きします。

3月下旬に、鳥インフルエンザに関する資料を送付し、これらの情報について、周囲の方々に正しい認識の普及、啓発に努めていただくようお願いさせていただいたところですが、あなたはどのような方に伝えていただけましたか。次の中から該当するすべての番号に をつけてください。

家族又は親族

友人、知人又は近隣の人

職場の人

地域活動などを通じて、積極的に人々に情報提供した

特に情報提供していない

送付資料を見ていない

問11 問10でどなたかに情報を伝えた方(から のいずれかを選択した方)にお聞きします。

一例として、どのような方に、どのような場面で説明を行い、相手にはどういう理由で安心してもらえた又は安心してもらえなかったか、簡潔に記入してください。

3 リスクコミュニケーションの取組について

問12 食品安全委員会は、昨年度、関係行政機関等とも連携しながら、意見交換会等を全国各地で30回以上実施しました。

委員会が意見交換会等を開催していることをあなたはご存じですか。また、ご存じだった方はどこでお知りになりましたか。次の中から一つずつ選んでください。

意見交換会等の実績については、別添参考資料を参照。

- | | |
|-------|-------------------------------|
| 【有無】 | 【情報源】 |
| 知っている | (【有無】で「知っている」を選択した方のみお答えください) |
| 知らない | 食品安全委員会のホームページ |
| | 食品安全委員会からのご案内資料 |
| | 都道府県等自治体からのお知らせ |
| | 関係団体からのご案内資料 |
| | 知人からの紹介 |
| | テレビ又は新聞 |
| | その他(具体的に記入してください) |

問13 あなたは、食品安全委員会のホームページをどの程度ご覧になっていますか。
次の中から一つ選んでください。

- ほぼ毎日見ている
- 週に数回見ている
- 月に数回見ている
- これまで数回見たことがある
- ホームページを見る環境はあるが、全く見たことがない
- ホームページを見る環境にない

問14 問13で から のいずれかを選択した方にお聞きします(を選択した方はホームページを御覧いただいた上で、お答えください)。

食品安全委員会のホームページについて、以下の四点のそれぞれについて、あなたの評価を次の中から一つずつ選んでください。

【評価】

- | | |
|--------------|------------|
| 1 用語のわかりやすさ | 非常に評価している |
| 2 情報量 | ある程度評価している |
| 3 情報掲載のタイミング | あまり評価していない |
| 4 総合評価 | 全く評価していない |
| | わからない |

問15 問13で から のいずれかを選択した方にお聞きします。食品安全委員会のホームページに掲載された情報について、どのような情報が特に参考になりましたか。次の中から該当するすべての番号に をつけ、そのうち最も参考になったものを一つ選んで をつけてください。

- トピックス(鳥インフルエンザ)
- トピックス(BSE)
- 委員会及び専門調査会の開催情報
- 委員会及び専門調査会の配付資料や議事録
- リスク評価の結果
- 意見・情報の募集とその結果
- 意見交換会の開催情報とその概要
- 食品安全モニターからの報告
- 「食の安全ダイアル」に寄せられた質問等(Q&A)
- 用語集
- 法令等

ご協力ありがとうございました。

